

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 31 日 (15 : 00 ~ 15 : 50)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 草野・川上・高橋・藤本・大久保

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	9 人	3 人	人	13 人

前回の改善計画	コミュニケーションをしっかりと図り、得た情報を皆で共有できるようにする (情報シートを作成し、得た情報を記入する)
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始時には気を付けて、声掛けをし、得られた情報はシートに記載。その他、支援内容の変更等はミーティングを行い皆で共有できるようになった。 一方、情報シートは、活用が不十分であった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	10	1		15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	13	1		15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	8	1	1	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	9	2	1	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前には、カンファレンスをし、情報が皆に伝わるようにしている ・本人との関わりで得られた情報は、記録等に残し、共有している。 ・支援内容に変更が必要な方は、ミーティングを実施し、記録に記入して、情報共有している ・送迎時等に家族にも声をかけるように気を付けている ・ご家族より声をかけてもらい、ありがたいという意見もいただいた ・初期段階、環境の変化で不安にならぬよう、笑顔で声をかけ本人に合わせた対応をしている 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・情報シートを作成しているが、存在自体を皆に伝えきれておらず、活用ができていない ・情報共有しているが、初期は情報が多く、把握しきれていない ・家族との関わりは送迎時のみで、しっかり関われているとは言えない ・認知症があるため、提供している事と本人の思いが一致しているか、わからない部分がある 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>●情報シートを有効活用にする</p> <p>利用開始 3 か月を目安として、利用者様と積極的にコミュニケーションを取り、集めた情報をシートに記入する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 31 日 (15 : 00 ~15 : 50)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 草野・川上・高橋・藤本・大久保

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	8 人	1 人	人	13 人

前回の改善計画	
カンファレンスを細目に実施し、情報を発信する (介護職員が協力できる部分は、皆で手分けをして行う)	
前回の改善計画に対する取組み結果	
カンファレンスやミーティングを実施し、記録に記載。職員への情報発信ができるようになってきた	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	8	5		14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	4		15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		10	4		14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	9	3	1	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・本人の「したい」を聞き出し、「できる」ことを見つけ、実現できるように支援している・意思の伝達が困難な方の思いを察し、くみ取るように努めている・カンファレンス・ミーティングをし、情報を発信したり、意見を言う機会が増えた・自分の担当の人の目標は覚えている・本人の状態に合わせた支援を提供している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・意思の伝達が困難な方の「したい」や目標の把握が難しい・個々の目標を把握しきれない・もう少し、利用者様とコミュニケーションを図るようにしたい・カンファレンスやモニタリングがスタッフ全員では、できていない・レクや脳トレ内容が同じものばかりで、利用者様も物足りなさを感じている	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>●必要な情報を集約し、スタッフが把握しやすいようにする 皆がよく手にする、介護経過にプランを挟み、個々の目標が把握しやすいようにし、目標に対する支援を心掛けていく</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 31 日 (15 : 00 ~ 15 : 45)

3. 日常生活の支援

メンバー 草野・川上・高橋・藤本・大久保

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	12 人	人	人	人

前回の改善計画	
1. と 2. の改善目標と共通とする	
前回の改善計画に対する取組み結果	
利用開始時のカンファレンスや日々のミーティングを行うようになり、利用者様の情報や支援内容の変更が細目に見直しされ、皆で共有できるようになった	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	1	5	9		15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	12			15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	7	4		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	9	1		15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	9	1		15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 顔色を見たり、歩行等の動作を観察し、体調の変化に気をつけている・ 本人の状態に合わせた基本的な生活支援はできている・ 利用者様の変化や発言をミーティング等で共有し、状態に合わせた対応をしている・ 本人の言葉や行動、気づいた事は記録や連絡帳に記入し、共有できるようになった	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 認知症の方の思いは、把握が難しく、本当に望むことであるかは、分からない部分がある・ 支援の方法が統一できていない部分もある・ 家族や本人も以前の暮らしを覚えていないこともあり、把握が難しい・ 小さな変化は、記録に残されていないことがある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>●ミーティング内容の充実</p> <p>利用者様からくみ取った気持ちや小さな変化も記録に残し、ミーティングに反映できるようにし、内容の充実を図っていく</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 1 日 (14:00 ~ 14:50)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 草野・川上・串田・大久保・角南

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6 人	5 人	2 人	13 人

前回の改善計画	サービス担当者会議に可能な限り、担当の介護職員も参加する (知りえた情報を他職員にも伝える)
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアマネが主に担当者会議に出席し、得た情報は書面にしたり、カンファレンス等で職員に伝え、情報の共有はできるようになった。しかし、勤務調整が難しく、介護職員の参加は1回程度にとどまっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		10	4		14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	7	1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	5	6	2	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	8	3	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時等にご家族と話し、良好な関係作りに努めている ・ケアマネ等が得た情報を皆で共有し、支援につなげるようにしている ・家族からの報告や日頃のコミュニケーションの中で、本人の暮らしを把握している ・配色弁当や近隣住民等、個々に必要な資源を活用できている部分もある 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当者会議へのスタッフの参加は、勤務時間等の調整ができず、できなかった ・認知症の方が多く、一人での生活は「たぶん、こうであろう」という事しか分からない ・いろんな地域に利用者様が居住しており、それぞれの地域資源は把握できていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>●家族との会議に担当スタッフが参加できるようにする</p> <p>サービス担当者会議や毎月のモニタリング時など、担当スタッフが参加できる機会を設け、良好な関係作りや本人理解を深めていけるようにしていく</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 1 日 (14 : 00 ~ 14 : 50)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 草野・川上・串田・大久保・角南

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	6 人	2 人	人	11 人

前回の改善計画	
地域資源 (社会資源) についての勉強会を行う	
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源の勉強会は全職員を対象に実施したが、内容が広範囲で漠然としており、十分に理解できたとは言い難い

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	5	5	1	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	8	1		14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	10	1		15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	10	1		15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ やすらぎ内での本人の状態は共有できており、柔軟な対応に繋がっている・ 本人や家族、生活環境に応じて、通い・訪問・宿泊が柔軟に提供できている・ 日々の中で本人の変化に応じ、ミーティングを実施し、支援内容の変更を行っている・ 特変があれば、記録に残し、他職員と共有している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ その場にいた職員間での話にとどまり、文書化できていないことやミーティングとして記録に残せず職員間で共有できていないこともある・ 本人の変化に気づいても、他職員に伝えることが不十分なこともある・ 地域資源は、漠然としている部分が多く、詳しくはわからない・ 具体的な社会資源について、理解できない (高齢者関係や地域の見守り事業など)	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>●記録内容の充実</p> <p>日々、利用者様と接する中で、本人の変化や言葉、行動を記録に残し、ミーティングやプラン作成時に本人の思いとして、記録からくみ取れるようにしていく</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 1 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 草野・川上・串田・大久保・角南

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	6 人	6 人	1 人	14 人

前回の改善計画	地域に情報を発信する・日中可能な時は、利用者様とゴミ拾いを行う
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の公園の掃除に参加したり、日中スタッフに余裕のある時に公園周辺のゴミ拾いを行った。しかし、利用者様とのゴミ拾いはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	3	1	10	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	2	4	8	15
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	3	4	7	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		4	5	5	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・公園のゴミ拾いや草取りに参加して地域の環境に触れることはできた。 ・地域清掃や夏祭り、秋祭り時、敬老会の慰問時に地域との交流を行っている ・利用者様の家族や知人が面会に来ている ・小地域ケア会議への参加や関係機関との会議は日程調整し、参加している 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域への情報発信ができていない ・行事や慰問以外での交流や事業所への来所はない ・関係機関との会議は、関わる職員が限定されている ・ローテーション勤務であり時間が合わない ・日々の業務に追われ、地域との事が後回しになってしまっている 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>●地域に出る機会を増やす</p> <p>公園の清掃や日々の散歩、買い物、イベント等への参加など、利用者様や職員が地域に出る機会をふやしていく</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 1 日 (15:00～ 15:50)

7. 運営

メンバー 草野・川上・高橋・藤本・太宰・角田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	6 人	4 人	1 人	14 人

前回の改善計画

6. と共通の目標とする・大人数で会議が開け、意見を取り込んでいけるようにする

前回の改善計画に対する取組み結果

職員が多く出勤する日を設け、2回に分けて会議を実施。参加できなかった職員には、各自伝えてもらった。会議時には、皆で意見交換ができるようになってきた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	7	5	1	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	12	1		15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	4	2	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	5	6	3	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・人数多くの会議ができ、意見を出し合う関係ができてきた
- ・利用者様や家族からの意見や苦情は、クレーム報告やコミュニケーションシートで対応し、皆で情報共有して、改善するようにしている
- ・夏祭りなどは、地域と協力して行えている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・全員での会議は開けておらず、自分の意見を発言できないこともある
- ・地域からの苦情は聞いていないが、看板の設置要望に関して、改善できていない
- ・祭り等の行事以外で地域と関わることがほとんどない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

●6 と共通の目標とする (地域に出る機会を増やす)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 1 日 (15 : 00 ~ 15 : 50)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 草野・川上・高橋・藤本・太宰・角田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	7 人	1 人	人	14 人

前回の改善計画	
ヒヤリ・ハットや事故予防委員会を活用し、事故予防に努める	
前回の改善計画に対する取組み結果	
昨年よりも、事故予防委員会が定期的開催できるようになってきた一方、同じような事故も発生している	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	5	5	4	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	3	7	15
③	地域連絡会に参加していますか		2	4	9	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	5	4	2	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリ・ハットであがった事項は、気を付けるようにしている・あがった書類は事故予防委員会で話し合いをし、再発防止に努めている・職場内での会議後に内部研修を実施しており、参加の機会がある・可能な限り、外部研修にも参加している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・事故は起きていないが、ヒヤリ・ハットはあがっていないこともある・同じような事故が起きており、リスクマネジメントが不十分である・研修に参加できる人員が限られている・勤務時間が合わず、研修や地域連絡会に参加する機会がない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>●事故予防委員会の内容を充実していく</p> <p>同じような事故が発生していることから、事故予防委員会を通じて、危機意識を高めるように努める。ヒヤリ・ハットを活用し事故防止策の検討を十分に行う</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 1 日 (15 : 00 ~15 : 50)

9. 人権・プライバシー

メンバー 草野・川上・高橋・藤本・太宰・角田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	8 人	1 人	人	13 人

前回の改善計画	成年後見制度についての勉強会を実施する
前回の改善計画に対する取組み結果	成年後見制度に関する勉強会を全職員を対象に実施したが、活用している方がおらず、詳細を理解するまでには至っていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	5			15
②	虐待は行われていない	15				15
③	プライバシーが守られている	9	6			15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	1	2	4	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	5	3		15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・虐待や身体拘束は行われていない ・危険がない限り、本人がゆっくりできる環境を心掛けている ・プライバシーや個人情報には、配慮している 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・玄関に鍵をかけたり、臥床時に柵をしていることがある ・成年後見制度の勉強会は行ったが、内容の理解は不十分 ・利便性もあるが、記録がカウンターにおいてあったり、ページが開いてあることがある 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>●身体拘束に関する勉強をし、現状を検証する</p> <p>身体拘束に関する勉強会を実施して、現在行っている支援の中で身体拘束にあたる事を検証。身体拘束にあたることがあれば、本当に必要かを皆で検証していく</p>	